



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

2010～2011年度

会報

地域の力となり、その輪を広げよう



2010.07.28. 第932回例会 No.21-04 2010.08.4発行

◎司会 SAA・親睦委員会 小坂 一郎

アドバイザー：伊藤 英也会員 宮村 宏会員

所属委員会：SAA・親睦委員会

◎点鐘 会長 宮村 宏

◎ロータリーソング 「奉仕の理想」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 宮村 宏

多摩東グループガバナー補佐	岩倉 哲二 様
// グループ幹事	石井 宏治 様
岡山西南RC	椎原 裕二 様
東京東村山RC	野村 高章 様
ホストファミリー	磯野 淳子 様

◎会務報告 会長 宮村 宏
今日は特にありません。

◎幹事報告 幹事 菊池 敏
1.今週に続き来週の例会もアポロの間になります。
2.来月の日程表を配りました。確認願います。
3.来週例会後、理事会を事務局で行います。

◎新会員入会式 増強委員長 村上 久

《 祝入会! 杉山 紀彦会員 》

☆新会員紹介 会長 宮村 宏

☆入会証書授与・バッジ貸与並びに歓迎の辞

会長 宮村 宏

☆会員証・バナー授与 幹事 菊池 敏

☆「四つのテスト」

ロータリー研修副委員長 伊澤ケイ子

☆所属委員会発表及びアドバイザー指名

会長 宮村 宏



☆写真撮影 新会員・会長・幹事・アドバイザー

☆新会員挨拶 杉山 紀彦会員

私は副支配人としてこの7月から、多摩には3年前から居りますが、八王子の京王プラザと多摩の総支配人が兼任になりましたので、多摩は私が副支配人という立場で入会させていただきます。何人かの方はもう顔見知りでございます。私はテニスをやっておりましたので宮村さんとはよくお話しをさせて頂いております。出身は神奈川県足柄(金太郎の足柄山です)で、現在は板橋に居りまして1時間半かけて通勤しております。これまでは八王子と多摩を半々で行き来して居りましたが、この7月から多摩専属になりましたので毎日ここにおります。是非お立ち寄り頂いてと思っております

◎ガバナー補佐 ご挨拶

岩倉 哲二ガバナー補佐

多摩東グループは10年前の人数525名から100名が減少しています。様々な理由が有ろうかと思いますが、魅力あるクラブ作りにもう一步の努力が必要と思っております。今年地区では強調事項2つ掲げており、一つはクラブ合同奉仕プロジェクト、これは単体クラブが合同でプロジェクトを展開しようと他に呼びかけをして、その発表の機会を地区で提供します。二番目には長期計画の立案、実践です。長期とは3年の各リーダーが協議して、全体の目標を決め年度年度のリーダーが協調しながら進めてゆく内容を作ってもらえないか、その為の長期計画委員会など

を設置して、進めて頂きたいをお願いしております。クラブを如何に活性化出来るかと私もロータリーの一員として力を尽くして行きたいと思います。

◎グループ幹事 ご挨拶

石井 宏治グループ幹事

私はロータリーにお世話になり20年位経ちますが、只出席をしていれば良いだろうという程度の毎日でした。何年か前にG月信かなにかに只のRメンバーとロータリアンとは違うのだと言うことが書いてあり、どういうことか理解出来なかった。今回岩倉G補佐に同行させて頂いて、僕はロータリアンではなかったのだ、と言うことがハッキリ解りました。今年は一生懸命勉強しますので、皆様のご協力をお願い致します。

◎クラブ協議会

司会 幹事 菊池 敏

1 20周年事業について

実行委員会副委員長 遠藤 二郎

当クラブの周年事業に対する創立以来の姿勢は奉仕活動の一環として、ロータリーに相応しい事業とすることです。この度20周年記念を企画するに当たり、今までと同様の考え方で実行することに致しました。当クラブで過去7年間継続して行っております「障がい者テニス」をメインテーマとして取り上げました。創立20周年記念ということで車椅子の北京パラリンピックの金メダリスト、世界ランキング一位の国枝慎吾選手とパートナーの斉田悟司選手をお招きして9月24日に障がい者テニスを開催します。晴天の日是一本杉公園、また雨天の際は桜美林大学のアカデミー・ヒルズで行います。10月23日にはパルテノン多摩にて記念式典をおこない、その後当ホテルにて懇親会を開催致します。記念式典に於ける記念講演の講師としても国枝、斉田両選手をお招きし、トークセッションを行います。今回記念事業として開催することを契機に世の中の障害ある人も無い人も誰でも共に楽しく過ごせる世の中で有りたいと言うことをコンセプトと致しました。テニススクールには多摩市立落合中学の生徒100名がボランティア教育の一環として参加致します。青少年の心に障害を持つ人達と共に暮らすことが普通の世の中であるとする感性が育つものと考えます。ハンディを乗り越え、強く明るく生きる姿に若者達が感銘を受けて呉れること、そして若い世代のボランティア精神の向上を期待するものです。これはロータリーの青少年健全育成にも合致するものと思います。



サブテーマとして15周年記念事業で創立致しましたロタキッド少年少女合唱団の5年間の成長記録のご報告を致します。10月23日の式典では子供達の元気で明るい歌声を楽しんで頂きます。総務委員会では以上のことを決定致しました。いよいよ実施段階に入りますが、各担当委員会で更に詳細に計画を練って頂きたいと思います。

サテライトとして15周年記念事業で創立致しましたロタキッド少年少女合唱団の5年間の成長記録のご報告を致します。10月23日の式典では子供達の元気で明るい歌声を楽しんで頂きます。総務委員会では以上のことを決定致しました。いよいよ実施段階に入りますが、各担当委員会で更に詳細に計画を練って頂きたいと思います。

①障がい者テニス担当委員会 委員長 足立 潤三郎

実行班から具体的に申し上げます。一本杉テニスコートの使用許可が7月に下りております。国枝、斉田両選手の招聘が決まっております。両選手が9月24日のテニススクール、10月23日の式典にも来て頂くということです。落合中学の100名の生徒がお手伝いして下さい。今回両選手の招聘にお世話になりました財団法人吉田記念テニス研修センター、日本車いすテニス協会、社団法人日本テニス事業協会、多摩市教育委員会、多摩市社会福祉協議会、多摩市障がい者福祉協会、これらの所から後援名義使用の認可を頂いております。それから宮村テニスセンターのコーチ陣に引き続き指導を頂きます。

尚、国枝・斉田両選手によるエキジビション・ラリー及び技術指導を頂きます。20周年記念ということで、雨天決行で場所は桜美林大学アカデミーヒルズ(旧サンピア多摩)。ここはコート1面で、当日のお客様は大人数が予想され、雨天の場合の対応を考えているところです。

参加定員と対象者は基本的にプレーヤー40名、車いす、義足使用の方ですが、今までに参加頂いた方を最優先に考えています。それ以外の方の扱いを考えているところです。残りの方の募集方法ですが世界ランキングの方が来られるということで希望者が多くなることが予想され、方法を思案しています。限られた時間の配分も検討中です。DVD撮影のシーンも4班に分散してこの両選手には巡回して頂くのですが、その中でどんなドキュメンタリーを撮れるかと多摩TVとも相談をする予定です。

②式典担当委員会

委員長 宮本 誠

お手許に配布の実施計画書をご覧ください。

13:00から17:00までパルテノン多摩小ホールを借り切っております。13:30登録開始。司会・進行菊池幹事で、14:00点鐘宮村会長。国歌、ロータリーソング斉唱。

ご来賓及び参加クラブ紹介。14:15歓迎挨拶。祝辞が辰野克彦ガバナー、多摩クラブ会長、市長。最低これ位はと。14:35経過報告を実行委員長にして頂き、14:40から「障がい者テニス」の基調講演、9月24日の障がい者テニスの活動経過報告をして頂いて、DVD映写。

14:55から国枝選手と斉田選手のトークセッションを予定。15:45多摩グリーンロタキッドクラブ「心の詩・少年少女合唱団」の成長報告コンサート、今までの活動経過報告でDVD映写を行った上で15:55から25分位コンサートを。コンサートの曲目も定めて練習に入っております。16:20その他の記念事業として、R財団、米山奨学会、多摩市社会福祉協議会などに寄付贈呈を行う。16:30閉会挨拶。16:35点鐘。後片づけの後、懇親会という予定です。

③ロタキッド委員会

委員長 津守 弘範

今までに詳細が皆さんより報告されて、重複しますので式次第に従って行きたいと思います。

④祝宴担当委員会

委員長 吉沢 洋景

式典が終わり次第、当ホテル・白鳳の間にて開宴。17:00~17:30頃になりますか。

祝宴の式次第は型どおりですが、ご来賓とお客様の追加分を会長から紹介。遠藤実行副委員長により開会の辞。来賓の挨拶、由井特別代表の乾杯ののち歓談。

最後は小泉会長エレクトによる閉会の辞。締めはロータリー恒例の「手に手つないで」です。

⑤広報記録担当委員会 委員長 海野 榮一

20周年記念事業として、15周年記念事業のロタキッド合唱団と今回行います障がい者テニススクールの2つが大きなテーマとなり、この活動の様子をDVDにしてロータリアンに披露することが1つの役割です。もう一つRCとは一体どういった事をしているのだろうかと言うことを広く一般の方にもお知らせする役を担っていることが広報委員会の役割であろうかと認識しております。今回の車いすテニスのゴールド・メダリストの2人をお招きする訳ですから、一般の方にも勿論車椅子テニスをなさっている方にも大きな関心を寄せて頂けるでしょう。こういう大きな素材を提供して頂いている訳ですから、この機会にロータリアン、テニス関係者のみならず一般の方にも流布しようと考えて居ります。我々クラブだけが主催して行うのではなく、車いすテニスを支えている吉田記念テニス研修センター、日本車いすテニス協会など、この多摩市を越えた団体の後援を頂く訳ですから、このお二人が多摩グリーンRC主催の障がい者テニスに参加することの広報を夫々の公式HPや両選手のブログの中などに載せて頂くようお願いしたい。また地元メディア、マスコミ等にも我々が行うことのお知らせをし、車いすテニスをなさっている方、多摩グリーンRCがやるんだ、国枝・斉田選手が来るんだということを広報したい。

⑥財務担当委員会 副委員長 伊澤 ケイ子

20周年はクラブの特別事業でありますので、前年度の決算が出ましたところで、ニコニコ拠出金取扱規程に基づきまして準備金の50%を限度として総会を経て、充当金として活用することを考えて居ります。収入には参加者の登録料もございます。支出としては式典、祝宴、障がい者テニス、ロタキッド、広報記録、総務、寄付金の合計になります。何れもまだ子細の金額は出ておりませんので、これから作成して参りたいと考えております。

2. 青少年交換事業について

①青少年交換留学プログラムについて

国際奉仕担当 吉沢 洋景

会長、幹事が年初の就任挨拶でホスト・ファミリーの協力を訴えられたように、その受諾先を見つけるのに苦心されております。

その協力のためにまずこのプログラムについてご説明を致します。

青少年交換のプログラムとは、RIにおける奉仕活動に1つで、世界的な理解と平和を推進する国際的活動として推奨されるものです。生徒（交換留学生）は全く別の国・言語を経験するために一年間留学をします。生徒には夫々スポンサーとホストが付きます。自国のRCと地区がスポンサーとなり、受け入れ国のRCと地区がホストとなります。交換留学の「交換」とは、原則として派遣した地区（スポンサー）が次は相手地区（ホスト）から派遣生を受け入れることから来ます。ホストとなる家庭は、その一年間で通常3～4回変わり、生徒はその国、家庭で当たり前の日常生活を過ごし、通学します。

交換留学生は受け入れのホストファミリーに客として行くのではなく、自ら家族の一員として受け入れてもらうのです。また単に語学留学に行くのではなく、国際交流のための親善大使として派遣先での文化を積極的に知り、自国の文化・歴史などを紹介して知ってもらう事が不可欠であります。

プログラムのこうしたことをご理解頂いてホストファミリーの受け入れにご協力頂きたい。

②ホスト・カウンセラーより

カウンセラー 宮本 誠

うちのクラブは数年前色んな事があり暫く受け入れを拒否していたのですが、去年受け入れを決定しまして今年度交換留学生が来る訳です。ドイツから来るジェシカ・ウィッチマンという16歳の女の子です。30日に成田に着きます。2日間研修をして8月1日に第1ファミリーの菊池幹事の家に来ます。最初に研修を行なうのはうちのクラブの提案で、今年の地区委員会は大きな改革をして呉れたと思います。

来年6月までが留学期間で、学校は多摩大学付属の聖が丘高校1年生に入学と決まっています。8月中は桜ヶ丘駅前のマイク英語学院で日本語研修に通います。ホストファミリーを何とか皆さんにやって欲しいのです。本来4家族が望ましい。いろいろお願いしてもなかなか決まりませんで、今日ご紹介する磯野淳子さん、ロータリアンではありませんがホストファミリーを引き受けて呉れます。もう1人、鶴牧によく知った方が居り、引き受けて呉れます。これで3家族、もう1家族はクラブで出さなければ、と思います。ホストファミリーをやらなくても、1日位家で預かるとか、食事に呼ぶとか協力してくれる会員も求めています。もう一つ、このプロジェクトは決して貧困学生に対する経済援助ではありません。任務に相応しい若者を応援するということが主旨です。

地区推奨の経費は年間165万円程で、ホストファミリーの補助、お小遣い、交通費、健康保険料、制服代などです。聖ヶ丘高校では学費と入学金は免除して頂くことになっています。地区からは60万円の補助が、今年はG補佐のご配慮でグループからも60万円の補助が頂けるのとこのことであります。

8月4日の例会には出席するはずですが、皆さんで歓迎して頂きたい。また彼女の留学生生活を有意義なものにするために担当奉仕プロジェクト委員会には、いろいろ企画をお願いしたいと思います。

◎ガバナー補佐総評

岩倉 哲二 ガバナー補佐



クラブ協議会ということで今回20周年事業と青少年交換事業について伺いました。本当に真摯な姿勢で活力が感じられて非常に良い印象を持たせて頂きました。

第1の20周年事業ですが、先程長期計画という関連で話しますと、長期計画の中には3点の重点項目があり、第1に人

道的奉仕、第2にクラブを強化する、第3に広報活動に力を入れると言うことであります。20周年事業のお話を聴いて、それが丁度3点共織り込まれていると、障がい者もそうでない方も普通に仲良く暮らせる社会が健全な社会なんだという、非常に健全な感覚の延長線上で奉仕活動がなされ、今回の20周年事業が設定され続けて行かれるということですし、当然この企画を実行されることでクラブの足腰が強くなるでしょうし、また会員の増強も望めるかなと感じます。そして広報の活動も活発に企画されており、多摩における多摩グリーンRCの評価が更に高まって行くかなという印象を強く抱きました。
20周年が成功されて、素晴らしいクラブになられますように祈念申し上げます。

懇親会 司会 SAA親睦委員会 萩生田政由

◎乾杯 ガバナー補佐 岩倉 哲二

【 委員会報告 】

◎出席報告 出席奨励委員長 宮本 誠

会員総数	38名
出席義務者数	32名
出席者数	出席義務者 21名
	出席義務免除者 5名
	事前MU 0名
	計 26名
出席率 26/37	=70.27%

第930回例会(7/14)訂正出席率83.33%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会

阿部 華歌

野村 高章様 宮村会長の仕事を観察しに
来ました。私は次年度幹事です。
宮村 宏 岩倉ガバナー補佐、石井グループ
幹事ようこそいらっしゃいました。
菊池 敏 お客様ようこそ！ガバナー補佐、分区
幹事ようこそよろしくお願いします。
阿部 華歌 ガバナー補佐岩倉様ようこそお越し
下さいまして。
杉山紀彦様ご入会おめでとうございます。
足立潤三郎 岩倉哲二ガバナー補佐、石井グループ
幹事ようこそ。
杉山様ご入会お目出とうございます。
遠藤 二郎 岩倉ガバナー補佐、石井グループ幹事
ようこそいらっしゃいました。
遠藤 二郎 スクラッチ会で大変お世話になりました。
萩生田政由 岩倉哲二ガバナー補佐ようこそいら
っしゃいました。
伊澤ケイ子 岩倉ガバナー補佐、石井グループ幹事
今日はご苦労さまです。

宮本 誠 ガバナー補佐、グループ幹事ようこそ
おいで下さいました。本日はよろしく
お願い致します。
齋藤 誠壽 杉山様ご入会おめでとうございます。
岩倉様ようこそおいで下さいました。
関岡 俊二 岩倉ガバナー補佐、石井グループ幹事
ようこそ。
津守 弘範 岩倉ガバナー補佐、石井グループ幹事
ようこそ。
海野 榮一 岩倉哲二ガバナー補佐、石井グループ
幹事様 ようこそお越し下さいまし
た。

本日の合計¥20,000 (累計¥111,000)

◎せいせき花火大会 実行委員 猪股 末男
花火大会に皆様から協賛頂き有り難うございました。新聞
の折り込み広告に皆さんの広告が出ると思います。チケッ
トが若干残っていますのでまだ欲しい方は事務局まで。

◎表彰

会長 宮村 宏



猪股 末男 会員

ベネファクター

スポンサーピン

(荒龍 義機会員推薦)

◎7月の誕生祝い

SAA・親睦委員会

♪♪ happy birthday ♪♪



赤尾 恭雄会員 遠藤 二郎会員 伊藤 英也会員
宮村 宏会員 小笠原 悟会員
岩野 昇 様 (岩野 京子会員ご夫君)

◎お礼と点鐘

会長 宮村 宏

(今週の担当: 吉沢 洋景)